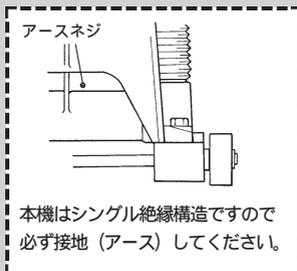
ヒューマンハードウェアのマキタ
人の暮らしとすまいのために……

取扱説明書

小型ホゾキリ

モデル 5500S

このたびは**マキタ小型ホゾキリ**をお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。

ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただいて、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願い致します。
なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。

本機はシングル絶縁構造ですので必ず接地（アース）してください。

主要機能

主要機能 ＼ モデル		5500S
電動機		直巻整流子電動機
電圧		単相100ボルト
電流		15アンペア
周波数		50-60ヘルツ
消費電力		1420ワット
回転数	縦ノコ	毎分1,650回転
	横ノコ	毎分2,200回転
切込み能力	縦ノコ	90mm　最大240mm（3回切り）
	横ノコ	68mm
ノコの外径	縦ノコ	235mm
	横ノコ	180mm
ノコの開度		0～130mm
加工材寸法		幅210mm×高さ240mm
バイスベッドの前後作業量		80mm
機体寸法		幅560mm×奥行620mm×高さ810mm
重量		68kg

・改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

注意文の⚠警告・⚠注意・注 の意味について

ご使用上の注意事項は⚠警告と⚠注意、注 に区分していますが、それぞれ次の意味を表わします。

⚠警告：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠注意：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、⚠注意に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注 ：製品および付属品の取扱い等に関する重要なご注意。

安全上のご注意

●火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
●ご使用前に、この「安全上のご注意」をすべてよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

⚠警告

1.ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください。

2.作業場は、いつもきれいに保ってください。
・ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。

3.作業場の周囲状況も考慮してください。
・電動工具は、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。
・作業場は十分に明るくしてください。
・可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。

4.感電に注意してください。
・電動工具を使用中、身体を、アースされているものに接触させないようにしてください。
（例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠）

⚠警告

5.子供を近づけないでください。

・作業者以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
・作業者以外、作業場へ近づけないでください。

6.使用しない場合は、きちんと保管してください。

・乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または錠のかかる所に保管してください。

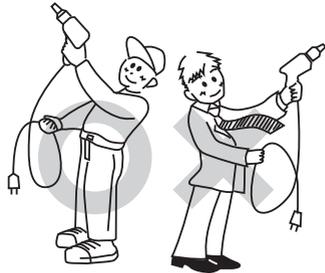
7.無理して使用しないでください。

・安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。

8.作業に合った電動工具を使用してください。

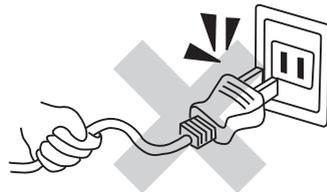
・小形の電動工具やアタッチメントは、大形の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
・指定された用途以外に使用しないでください。

9.きちんとした服装で作業してください。

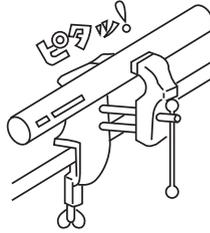
・だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがありますので着用しないでください。
・屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
・長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。

10.保護めがねを使用してください。

・作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

11.コードを乱暴に扱わないでください。

・コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。

⚠警告

12.加工する物をしっかりと固定してください。

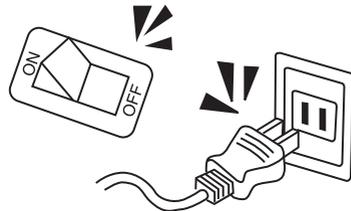
・加工する物を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。

13.無理な姿勢で作業しないでください。

・常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。

14.電動工具は、注意深く手入れをしてください。

・安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店または弊社営業所に修理を依頼してください。
・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。

15.次の場合は、電動工具のスイッチを切りプラグを電源から抜いてください。

・使用しない、または、修理する場合。
・刃物、といし、ビット等の付属品を交換する場合。
・その他危険が予想される場合。

16.調節キーやレンチ等は、必ず取りはずしてください。

・電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチ等の工具類が取りはずしてあることを確認してください。

17.不意な始動は避けてください。

・電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
・プラグを電源に差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。

18.屋外使用に合った延長コードを使用してください。

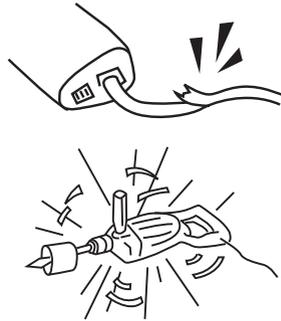
・屋外で使用する場合、キャブタイヤコードまたは、キャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

⚠警告

19.油断しないで十分注意して作業を行なってください。

・電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
・常識を働かせてください。
・疲れている場合は、使用しないでください。

20.損傷した部品がないか点検してください。

・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
・可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。

・損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店または弊社営業所に修理を依頼してください。スイッチが故障した場合は、お買い求めの販売店または弊社営業所で修理を行なってください。
・スイッチで始動および停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。

21.指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

・本取扱説明書および弊社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

22.電動工具の修理は、専門店に依頼してください。

・本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
・修理は、必ずお買い求めの販売店または弊社営業所にお申し付けください。
・修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

小型ホゾキリ安全上のご注意

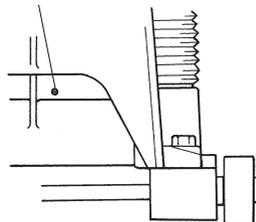
●先に電動工具として共通の注意事項を述べましたが、小型ホゾキリとして、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

⚠警告

1.必ず接地（アース）してください。

・故障や漏電のときに感電する原因になります。

・接地は本機後部のベースに付いているアースネジで行ってください。

・アース線に異常がないか確認してください。
テスターや絶縁抵抗計をお持ちでしたら、アース線と機械本体の金属部（外郭部）間の導通を確認してください。

・アース棒やアース板を地中に埋め込み、アース線を接続するような電気工事は、電気工事士の資格が必要ですので最寄りの電気工事店に相談してください。

・接地と共に感電防止用漏電しゃ断器の設置された電源に、接続されますことをお奨めします。

・漏電しゃ断器や接地については、次の法規がありますので、ご参照ください。

※労働安全衛生規則　第333条・第334条
電気設備の技術基準 第18条・第28条・第41条

2.アース線をガス管に接続しないでください。

・爆発の恐れがあります。

⚠警告

4.使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。
・表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、けがの原因になります。

5.使用中、機械の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店、または弊社営業所に点検・修理を依頼してください。
・そのまま使用していると、けがの原因になります。

6.セーフティカバーを外したり、上に上げて固定したりして使用しないでください。また、円滑に動くことを確認してください。
・けがの原因になります。

7.回転中のノコ刃に手や顔を近づけないでください。
・けがの原因になります。

8.使用中は軍手など巻き込まれる恐れのある手袋を着用しないでください。
・ノコ刃に巻き込まれ、けがの原因になります。

⚠注意

1. ノコ刃は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
   ・確実でないと、はずれたりし、けがの原因になります。
2. ノコ刃にヒビ、割れなどの異常がないことを確認してから使用してください。
   ・ノコ刃が破損し、けがの原因になります。
3. ノコ刃が材料に接触していないことを確認してからスイッチを入れてください。
   ・ノコ刃が破損し、けがの原因になります。
4. ノコ刃を回転させ横触れしていないか確認してから使用してください。
   ・思わぬけがの原因になります。
5. 材料に釘などの異物がないことを確認してください。
   ・刃こぼれだけでなく、反発により思わぬけがの原因になります。
6. 材料はバイスで確実に固定してください。
   ・確実でないとはずれたりし、けがの原因になります。
7. バイス部の長さの半分以下しかはさめないような極端に短い材料の加工は避けてください。
   ・材料がはずれやすく、けがの原因になります。
8. 材料の安定をはかる為、補助ローラを使用してください。
   ・材料が不安定だと、けがの原因になります。
9. 回転させたまま放置しないでください。
   ・けがの恐れがあります。

注

・電源が離れていて、つなぎコードが必要なときは、機械を最高の能率で故障なくご使用していただくために十分な太さのコードをできるだけ短くお使いください。

使用できるコードの太さ（公称断面積）と最大長さの関係

コードの太さ（導体公称断面積）	コードの最大長さ
1.25mm^2	10m
2.00mm^2	20m

各部の名称および標準付属品

レバーパイプ

シフトレバー (R)

シフトレバー (L)

前後動レバー

セーフティカバー

ウッドプレート

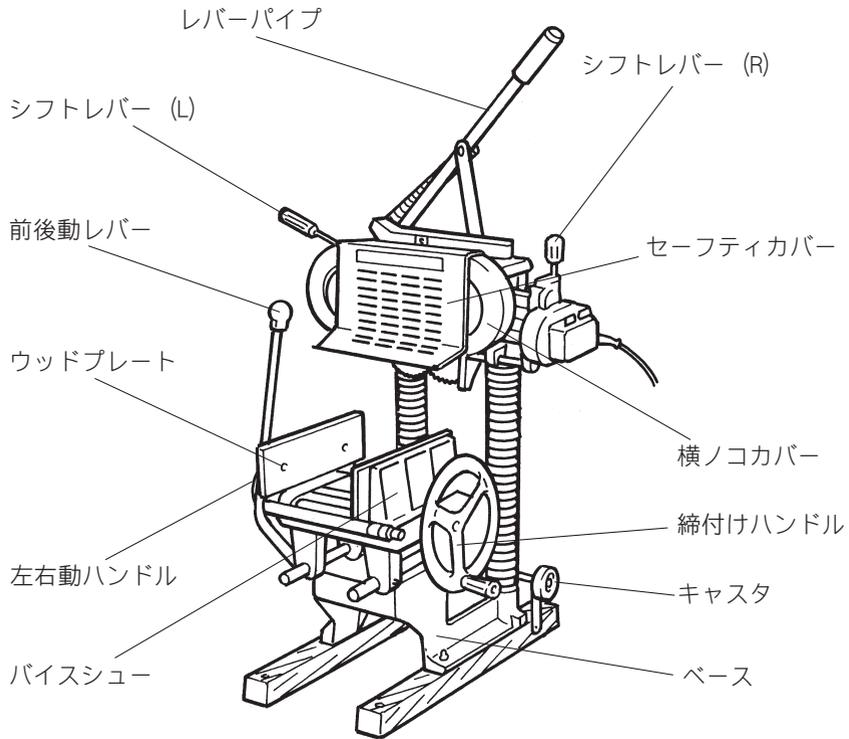
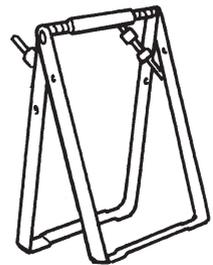
横ノコカバー

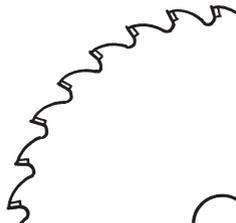
締付けハンドル

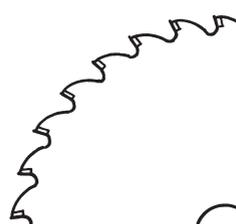
左右動ハンドル

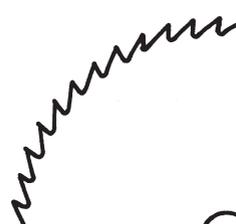
キャスタ

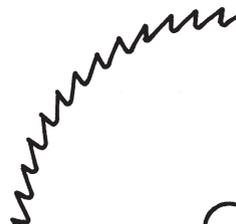
バイスシュー

ベース

標準付属品

別販売品のご紹介

チップソー（縦びき用）

No.	外径（mm）	内径（mm）	歯数
235-11R	235	16	50
235-11L			

チップソー（横びき用）

No.	外径（mm）	内径（mm）	歯数
180-11A	180	20	40

ノコ刃（縦びき用）

No.	外径（mm）	内径（mm）	歯数
235-3R	235	16	50
235-3L			

ノコ刃（横びき用）

No.	外径（mm）	内径（mm）	歯数
180-2B	180	20	100

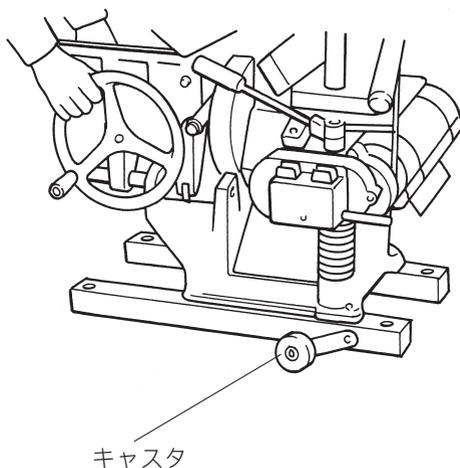
使い方

運搬・移動

⚠注意

1.キャスタのセットおよび機械の移動時は、足元に気をつけてください。
・けがの原因になります。
2.本機を持ち上げるときはスライドフレームなど昇降する部分を持たないでください。
・突然動く恐れがあり、けがの原因になります。

本機の移動

・本機を移動する場合は、脚部についているキャスタを使用してください。

機械の設置

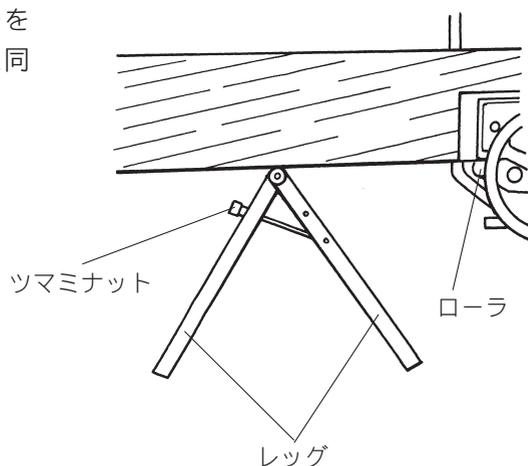
・機械は、キャスタを上げ明るくて足場のよい平坦な場所に安定した状態で設置してください。

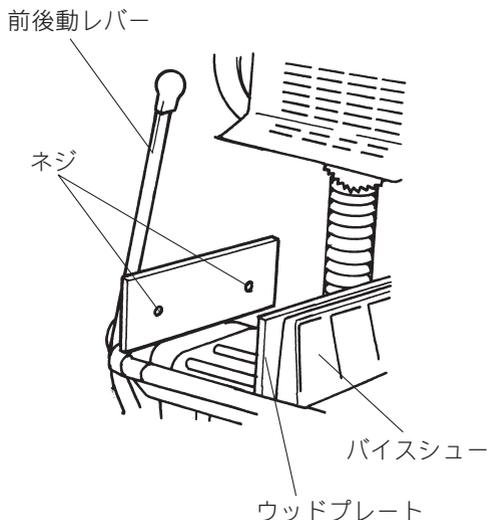
補助ローラの高さの調整

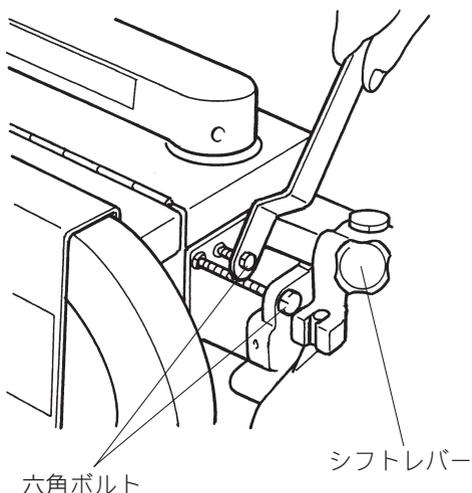
⚠注意

補助ローラは、バイスをゆるめたときに、材料のノコ側が急に浮き上がったり、バイスを前に送ったときに材料がはずれたりしない位置に設置してください。

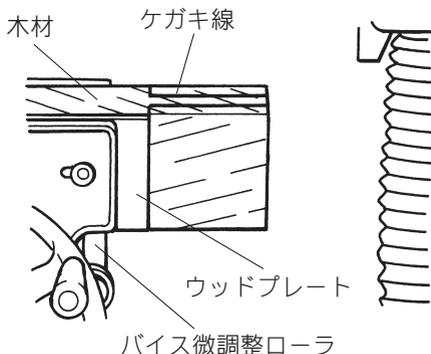
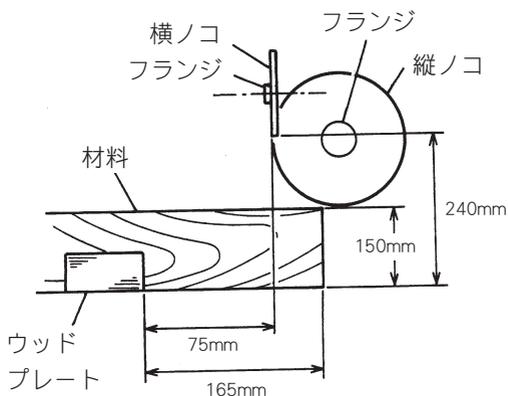
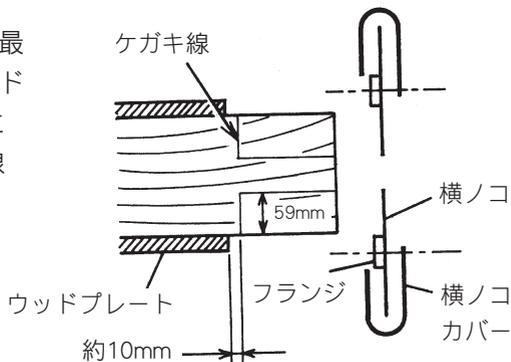
・けがの原因になります。

・補助ローラは、ツマミナットを回してバイスのローラ上面と同じ高さに調整してください。

ウッドプレートの調整

・ウッドプレートはバイスをいっぱいまで前進させたときに横ノコの刃先に接するよう調整されています。
・この調整が狂ったり、ウッドプレートの端が荒れた場合にはバイスを前進させて、取り付けネジをゆるめウッドプレートをノコ側に動かして、取り付けネジを締め、横ノコでウッドプレートの端を切り落としてください。

ホゾ幅の調整

・ホゾ幅（ノコの開度）を調整するときは、左右のシフトレバーを左に回してゆるめ希望の位置まで動かし再びシフトレバーを締め付けてください。シフトレバー横の2本の六角ボルトで2種類のホゾ幅が設定できます。ナットをゆるめて六角ボルトを希望の位置に設定し、再びナットを締めて固定してください。

使い方

材料の位置決め・固定

・材料をバイスに載せバイス微調整ローラのノブを回して材料のケガキ線をウッドプレートの端に合わせてください。
締め付けハンドルを回して材料をしっかりと固定してください。

・ウッドプレートの端から出す材料の長さは、材料の高さが150mm以下の時は165mm以内、150mm以上（最大240mm）の時は75mm以内にしてください。これ以上長いホゾを加工するときは、この寸法内で切断（切断方法参照）した後、バイスをゆるめ材料をノコ側に動かして再度締め付けて切断してください。

・横ノコの切込みが59mm以上（最大68mm）になるときは、ウッドプレートが横ノコのフランジに当たらないよう材料のケガキ線をウッドプレートの端より約10mm前に出してください。

使い方

・締め付け後、材料を左右方向に移動させるときは、チョウネジAをゆるめ左右動ハンドルを回して移動させ、再びチョウネジAを締め付けてください。バイスストッパにサポータを当てるとノコ刃とバイスの中心が一致し、位置指示板が0点を指します。バイスを0点より右へ移動させる場合はバイスストッパを左へ回転させて、サポータが当たらないようにしてから行ってください。
前後方向は、前後移動レバーを操作して行ってください。
前後移動を固定する場合は、チョウネジBを締め付けてください。

スイッチの操作

・スイッチは右側ノコ用と左側ノコ用の2つに分かれています。
「ON」側を押すとモータが始動します。
「OFF」側を押すと切れます。

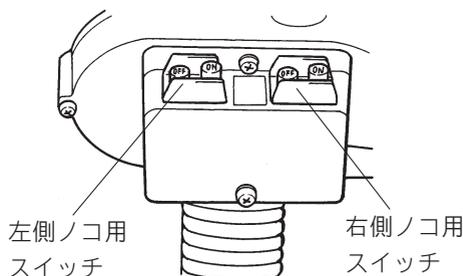
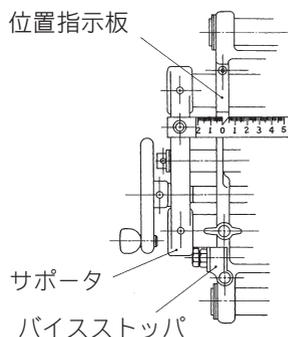
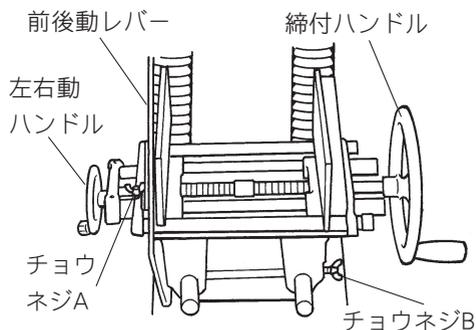
注

・スイッチを入れる際には、このスイッチの内どちらかを先に入れ、ノコ刃が安定した後、もう一方のスイッチを入れてください。

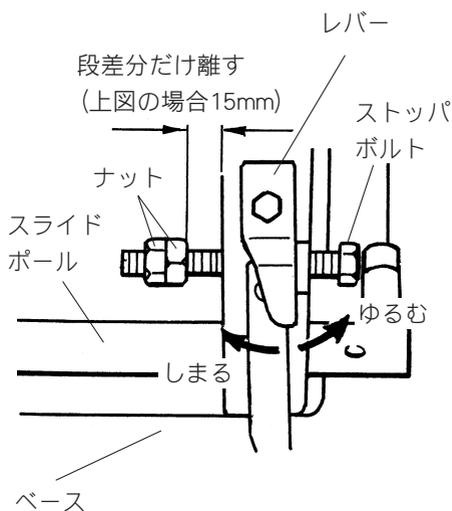
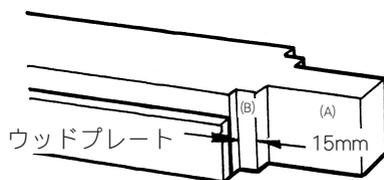
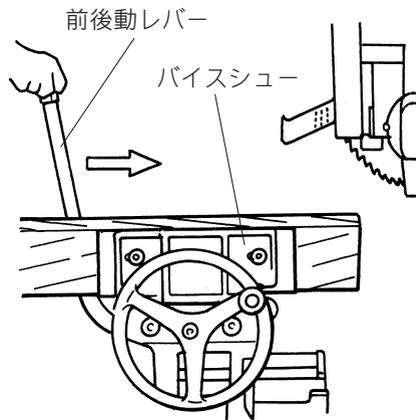
切断方法

⚠注意

昇降レバーを急激に降ろしたり、強く押しすぎないでください。
・強い反発を生じ、けがの恐れがあります。

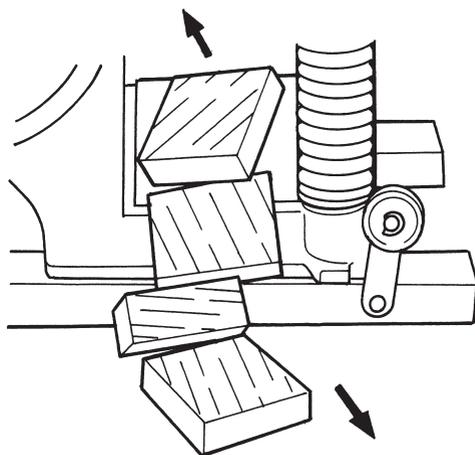
・ノコ刃が材料に接触していないことを確認してからスイッチを入れ、ノコ刃の回転が安定したら昇降レバーをゆっくりと降ろして切断してください。

・一回の切込みは、90mm以下です。ホゾ長が90mm以上である場合は、バイスを後に下げ、1回の切込みを調整して2回、3回に分けてバイスを前に送り切断してください。最大ホゾ加工長さは240mmです。

・材料の高さが150mm以上ある場合は、材料がノコ刃に当たらない位置までバイスを後ろに下げてスイッチを入れバイスをゆっくり前に送って縦ノコで切断し、昇降レバーを降ろして切断してください。

・段付のホゾを加工する場合は、バイス下のストッパボルトで長手方向の段差寸法が設定できます。
レバーをゆるめ、バイスを前いっぱいまで寄せてストッパボルトのナットをバイスフレームから、段差寸法だけ離した位置に合わせてください。加工するときは、バイスを後ろに下げレバーを締めてから、ストッパボルトが六角穴付ボルトに当たるまでバイスを前に送り、ホゾ(A)を加工し次にレバーをゆるめて、さらにバイスを前に送りホゾ(B)を加工してください。
ホゾ幅はホゾ(A)と(B)でそれぞれ調整してください。

木片の排除

⚠警告

1.作業前にベース上の木片を必ず取り除いてください。
・木片をノコ刃で引っ掛けて飛散し、けがの原因になります。

2.木片を取り除くときは必ずスイッチを切り、ノコ刃が完全に停止してから行ってください。
・けがの原因になります。

使い方

ノコ刃の取り付け・取りはずし方

⚠警告

ノコ刃の取り付け・取りはずしの際には、必ずスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。

・プラグを電源につないだまま行うと、事故の原因になります。

⚠注意

ネジの六角穴にたまったゴミなどは必ず取り除き確実にレンチをはめ込んで作業してください。

・十分にはめ込まずに作業すると六角穴やレンチが損傷するだけでなくけがの原因になります。

注

フランジ面にはゴミなどの付着のないようきれいにして取り付けてください。

・ノコ刃のフレやスリップの原因となります。

使い方

縦ノコの取りはずし・取り付け方

⚠注意

1. ノコ刃を取り付けるときは、バイス側から見て右がR、左がLになります。ノコ刃の表示に合わせて取り付けてください。

・R・Lを逆に取り付けて使用すると刃先を傷めるだけでなく、けがの原因にもなります。

2. ノコ刃を取り付けるときは、レンチの横縞の部分を握ってネジをしっかり締め付けてください。

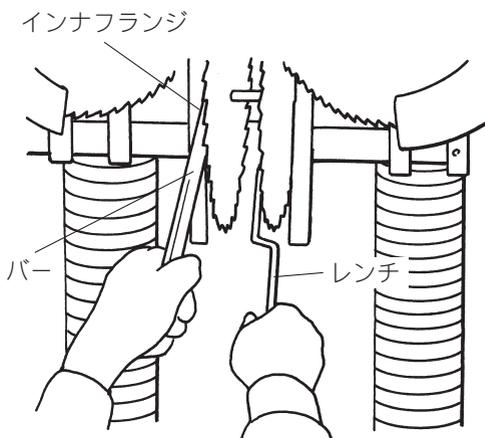
・横縞の部分より外側を握って強く締め付けると、六角穴が損傷するだけでなく、けがの原因になります。

注

ネジ締め付け後は4本のネジが均等に締まっているか確認の為再び締め付けを行ってください。

・均等に締まっていないとフレの原因になります。

取りはずし方

・ノコ刃を取りはずすときは、安全カバーを持ち上げノコ刃を左右に開いてレンチの六角棒の部分をネジの六角穴の奥まで挿入し、バーをインナフランジ外周の穴に挿入してノコ軸の回り止めをし、ネジをゆるめてはずしてください。

注

・ネジは右ネジです。

取り付け方

・取り付けるときは、取りはずし方の逆の要領で行ってください。

使い方

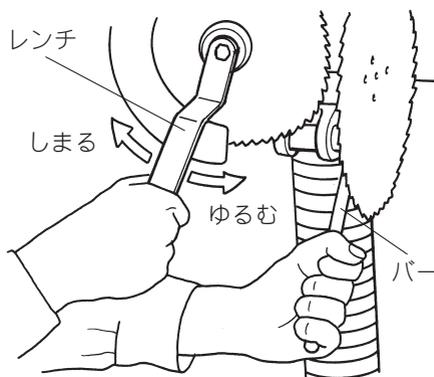
横ノコの取り付け・取りはずし方

⚠注意

ノコ刃を取り付けるときは、レンチの横縞の部分を握ってネジをしっかり締め付けてください。

・横縞の部分より外側を握って強く締め付けると六角ボルトが損傷するだけでなく、けがの原因になります。

取りはずし方

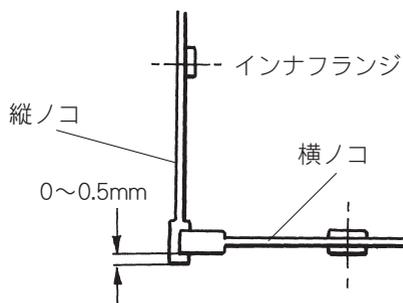
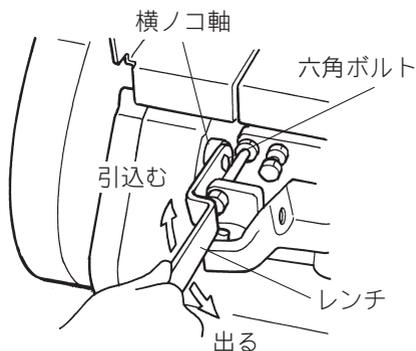
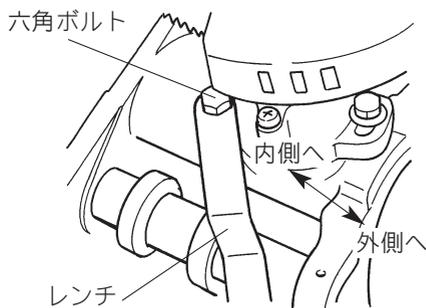
・ノコ刃を取りはずすときは、安全カバーを持ち上げ、バーを縦ノコインナフランジ外周の穴に挿入しノコ軸の回り止めとして、レンチでノコ刃を締め付けている六角ボルトをゆるめてはずしてください。

注

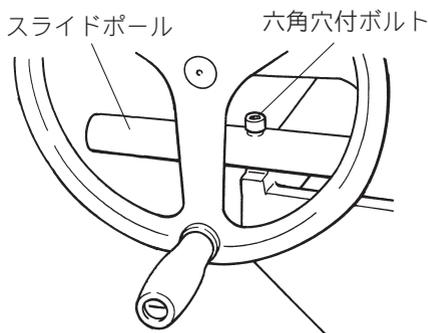
・六角ボルトは右ネジです。

取り付け方

・取り付けるときは、取りはずし方の逆の要領で行ってください。

ノコ刃の刃先調整

・ノコ刃の調整は、横ノコを前後及び左右に動かして行なってください。刃先の交差は、縦ノコ先端が横ノコ刃先端面から0〜0.5mm出るように、横ノコ先端は、縦ノコの刃幅内に納まるように調整してください。

・横ノコの前後調整は、縦ノコインナフランジ外周の穴にバーを挿入しノコを固定して、レンチで横ノコ軸後部の六角ボルトを回して調整してください。

・横ノコの左右調整は、横ノコ本体を取り付けている2本の六角ボルトをレンチでわずかにゆるめ本体を左右に動かして調整してください。調整が終わりましたら、レンチの横縞の部分を握ってネジをしっかり締め付けてください。横縞の部分より外側を握って強く締め付けると、ボルトが破損する恐れがあります。

バイスの調整

・バイスと縦ノコの平行にくるいが生じたときには、スライドポール取り付け用の六角穴付ボルトをゆるめ平行を調整してください。
調整後は、ボルトをしっかり締め付けてください。

保守・点検について

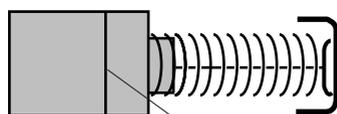
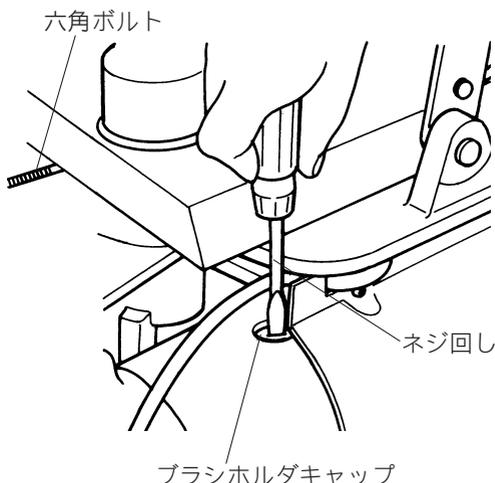
⚠警告

点検・整備の際には必ずスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。
・電源をつないだまま行なうと、感電や事故の原因になります。

注

・機械の摺動部・回転部は、さびないように使用した後には油を塗ってください。

カーボンブラシの交換

・カーボンブラシは時々、取りはずして点検してください。
カーボンブラシが限界摩耗線まで摩耗したら新品と取り替えてください。このとき、カーボンブラシがブラシホルダ内で前後にスムーズに動くか確認してください。
新品と交換の際は、当社指定のカーボンブラシをご使用ください。付属のレンチで六角ボルトをはずし、左右シフトレバーをいっぱいに開きお手持ちのネジ回しで本機のモータケース部に組み付けてあるブラシホルダキャップを取りはずしてください。
・中から摩耗したカーボンブラシを取り出し、新品と取り替えてブラシホルダキャップを組み付けてください。それぞれのモータのカーボンブラシは2個で1組になっております。
取り替える場合は、必ず左右とも同時に行なってください。

ご修理の際は

・修理はご自分でなさらないで、必ずお買い求めのマキタ電動工具登録販売店または裏面掲載の最寄りのマキタ直営事業所にお申しつけください。

全国に拡がるアフターサービス網

お買い上げ商品のご相談は、最寄りのマキタ登録販売店もしくは、下記の当社営業所へお気軽にお尋ねください。

事業所名	電話番号
札幌支店	〈011〉(783) 8141
札幌営業所	〈011〉(783) 8141
旭川営業所	〈0166〉(29) 0960
釧路営業所	〈0154〉(37) 4849
函館営業所	〈0138〉(49) 9273
苫小牧営業所	〈0144〉(68) 2100
帯広営業所	〈0155〉(36) 3833
北見営業所	〈0157〉(26) 9011
仙台支店	〈022〉(284) 3201
仙台営業所	〈022〉(284) 3201
古川営業所	〈0229〉(24) 0698
青森営業所	〈017〉(764) 4466
八戸営業所	〈0178〉(43) 3321
盛岡営業所	〈019〉(635) 6221
水沢営業所	〈0197〉(22) 5101
郡山営業所	〈024〉(932) 0218
いわき営業所	〈0246〉(23) 6061
新潟支店	〈025〉(247) 5356
新潟営業所	〈025〉(247) 5356
長岡営業所	〈0258〉(30) 5530
山形営業所	〈023〉(643) 5225
酒田営業所	〈0234〉(26) 3551
秋田営業所	〈018〉(863) 5205
宇都宮支店	〈028〉(634) 5295
宇都宮営業所	〈028〉(634) 5295
小山営業所	〈0285〉(25) 5559
水戸営業所	〈029〉(248) 2033
土浦営業所	〈029〉(821) 6086
関東物流センター	〈048〉(771) 3451
埼玉支店	〈048〉(771) 3462
さいたま営業所	〈048〉(777) 4801
川越営業所	〈049〉(222) 2512
熊谷営業所	〈048〉(521) 4647
越谷営業所	〈0489〉(76) 6155
前橋営業所	〈027〉(232) 5575
高崎営業所	〈027〉(365) 3688
両毛営業所	〈0276〉(46) 7661
千葉支店	〈043〉(231) 5521
千葉営業所	〈043〉(231) 5521
市川営業所	〈047〉(328) 1554
成田営業所	〈0478〉(73) 8101
木更津営業所	〈0438〉(23) 2908
柏営業所	〈04〉(7175) 0411
東京支店	〈03〉(3816) 1141
東京営業所	〈03〉(3816) 1141
中野営業所	〈03〉(3337) 8431
足立営業所	〈03〉(3899) 5855
大田営業所	〈03〉(3763) 7553
江戸川営業所	〈03〉(3653) 5171
多摩営業所	〈042〉(384) 8411
立川営業所	〈042〉(542) 1201
横浜支店	〈045〉(472) 4711
横浜営業所	〈045〉(472) 4711
川崎営業所	〈044〉(811) 6167
平塚営業所	〈0463〉(54) 3914
相模原営業所	〈042〉(757) 2501
湘南営業所	〈0466〉(87) 4001
静岡支店	〈054〉(281) 1555
静岡営業所	〈054〉(281) 1555
沼津営業所	〈055〉(923) 7811
浜松営業所	〈053〉(464) 3016
甲府営業所	〈055〉(276) 7212
金沢支店	〈076〉(249) 5701
金沢営業所	〈076〉(249) 5701
七尾営業所	〈0767〉(52) 3533
富山営業所	〈076〉(451) 6260
高岡営業所	〈0766〉(21) 3177
福井営業所	〈0776〉(35) 1911
岐阜支店	〈058〉(274) 1315
岐阜営業所	〈058〉(274) 1315
多治見営業所	〈0572〉(22) 4921
松本営業所	〈0263〉(25) 4696
長野営業所	〈026〉(225) 1022
上田営業所	〈0268〉(22) 6362
飯田営業所	〈0265〉(24) 1636
名古屋支店	〈052〉(571) 6451
名古屋営業所	〈052〉(571) 6451
一宮営業所	〈0586〉(75) 5382
東名古屋営業所	〈0561〉(73) 0072
知多営業所	〈0569〉(48) 8470
岡崎営業所	〈0564〉(22) 2443
豊橋営業所	〈0532〉(46) 9117
四日市営業所	〈0593〉(51) 0727
津営業所	〈059〉(232) 2446
伊勢営業所	〈0596〉(36) 3210
京都支店	〈075〉(621) 1135
京都営業所	〈075〉(621) 1135
福知山営業所	〈0773〉(23) 7733
大津営業所	〈077〉(545) 5594
彦根営業所	〈0749〉(22) 6184
大阪支店	〈06〉(6351) 8771
大阪営業所	〈06〉(6351) 8771
東大阪営業所	〈06〉(6746) 7531
関西物流センター	〈0725〉(46) 6715
南大阪営業所	〈0725〉(46) 6611
奈良営業所	〈0742〉(61) 6484
橿原営業所	〈0744〉(22) 2061
和歌山営業所	〈073〉(471) 4585
田辺営業所	〈0739〉(25) 1027
沖縄営業所	〈098〉(874) 1222
兵庫支店	〈0794〉(82) 7411
三木営業所	〈0794〉(82) 7411
尼崎営業所	〈06〉(6437) 3660
神戸営業所	〈078〉(672) 6121
姫路営業所	〈0792〉(81) 0204
広島支店	〈082〉(293) 2231
広島営業所	〈082〉(293) 2231
福山営業所	〈084〉(923) 0960
三原営業所	〈0848〉(64) 4850
岡山営業所	〈086〉(243) 4723
宇部営業所	〈0836〉(31) 4345
徳山営業所	〈0834〉(21) 5583
鳥取営業所	〈0857〉(28) 5761
松江営業所	〈0852〉(21) 0538
高松支店	〈087〉(841) 2201
高松営業所	〈087〉(841) 2201
徳島営業所	〈088〉(626) 0555
松山営業所	〈089〉(951) 7666
宇和島営業所	〈0895〉(22) 3785
高知営業所	〈088〉(884) 7811
福岡支店	〈092〉(411) 9201
福岡営業所	〈092〉(411) 9201
北九州営業所	〈093〉(551) 3481
飯塚営業所	〈0948〉(26) 3361
久留米営業所	〈0942〉(43) 2441
佐賀営業所	〈0952〉(30) 6603
長崎営業所	〈095〉(882) 6112
佐世保営業所	〈0956〉(33) 4991
熊本支店	〈096〉(389) 4300
熊本営業所	〈096〉(389) 4300
八代営業所	〈0965〉(43) 1000
大分営業所	〈097〉(567) 3320
宮崎営業所	〈0985〉(26) 1236
鹿児島営業所	〈099〉(267) 5234
沖縄営業所	大阪支店の欄をご覧ください。

881147G7

株式会社マキタ
愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502
TEL.0566-98-1711 (代表)